

かんまき 議会だより

第114号
令和2年11月1日号

コロナ禍でも元気に再開!



かんまきときめきクラブ
(友が丘教室)

上牧ふれあい朝市
(第1・第3土曜日午前8時から)

TOPICS

- 令和元年度決算報告 …… 2~5
- 7月第4回臨時議会 …… 6
- 9月定例議会 …… 7~8
- 議決結果 …… 9
- 一般質問・議会日誌 …… 10~15
- ごみ処理問題特別委員会 …… 16

令和元年度会計決算
全て認定されました!

決算特別委員会報告

9月4日の本会議で設置された決算特別委員会(委員長・康村昌史)は、委員長のほか委員5名(吉中・あずま・上村・牧浦・石丸)で、9月10日と11日の2日間開催されました。委員会に付託された会計は、一般会計、国民健康保険特別会計、後期高齢者医療特別会計、住宅新築資金等貸付事業特別会計、下水道事業特別会計、介護保険特別会計、水道事業会計の7会計で、それぞれの会計決算について慎重審議の結果、全委員異議無く原案の通り認定すべきものと決しました。

なお、これら7議案は、9月23日の本会議でも全会一致で可決しました。



令和元年度各会計別決算額

		歳入	歳出	次年度へ繰り越す財源	実質収支	
一般会計		78億4,878万円	75億9,304万円	5,111万円	2億 463万円	
特別会計	国民健康保険	24億7,296万円	24億5,508万円		1,788万円	
	後期高齢者医療	3億6,724万円	3億6,508万円		216万円	
	住宅新築資金等貸付事業	182万円	152万円		30万円	
	下水道事業	6億3,094万円	6億2,005万円		1,089万円	
	介護保険	保険事業勘定	19億474万円	18億1,850万円		8,624万円
		介護サービス事業勘定	849万円	837万円		12万円

		収入	支出	純利益(収入-支出) 資金不足(支出-収入)
水道事業会計	収益的収入支出 (税抜き)	4億8,603万円	4億1,631万円	6,972万円
	資本的収入支出 (税込み)	465万円	2,054万円	1,589万円

一般会計

監査委員の決算審査意見について

問 町債残高は約116億円で前年度より5億5千万円減少しているが、公債費は歳出の17.2%を占め経常収支比率は99.3%となった説明を。

答 歳入では、臨時財政対策債及び地方消費税交付金の減少、歳出では、後期高齢者医療・介護保険特別会計への繰出金の増加と公債費の繰上償還が要因である。

問 町民税全体で収納率が約9%増の要因は。

答 債権管理条例に基づき給与・年金、預金や不動産の差し押さえをおこなった。また、電話や戸別訪問も積極的に取り組んだ。

ふるさと納税について

問 ふるさと納税による町民税の減収分は。

答 約2,600万円である。

すむ・奈良・ほっかつ事業について

問 上牧町の不動産情報の入手方法は。

答 北葛4町で提携するアットホーム(株)のホームページにバナーを掲載している。

出会い、結婚、子育て応援事業について

問 出会い、結婚、子育て応援事業の説明を。

答 出会いイベントの開催、マリッジサポーターの育成、登録制度や個別相談会を実施している。3組の成婚者が誕生した。



「ご成婚おめでとうございます!」

プレミアム付商品券事業について

問 この事業は消費税引き上げによる影響を緩和させることが目的だが、その効果は。

答 商品券購入者は、住民税非課税世帯1,938人、3歳未満の子どもがいる世帯394人、転入者19人の合計2,351人。プレミアム額は約961万円。

療育相談支援事業(ほほえみ教室)について

問 当初予算より減額になった説明を。

答 参加者が少なかった。また、感染症拡大防止のため暫く閉鎖したからである。

不妊・不育治療助成金について

問 受診された人数と妊娠・出産された件数は。

答 不妊治療15名、不育治療1名が受診され、6名の方が妊娠出産された。

高齢者のインフルエンザ予防接種について

問 近隣市町村では、高齢者のインフルエンザ予防接種の自己負担分を無料化しているが、上牧町の見解は。

答 高齢者の重症化防止と、コロナ感染症対策として65歳以上の無料化を検討する。

自殺対策計画策定事業について

問 委託料の内容説明を。

答 調査や分析等のコンサル料と印刷製本費。

リサイクル推進事業について

問 令和元年10月から雑誌み保管袋を配布したが、リサイクル状況はどうか。

答 分類では雑誌類になり年間約220tだったが、令和元年度は238tになった。

道路水路維持管理について

問 樹木管理委託料は約600万円だが、町内には1度も剪定されていない街路樹など茂り過ぎて危険な箇所があるが対策は。

答 検討する。

大和川流域総合治水対策について

問 水害ハザードマップが全戸配布されたが、住民への周知方法は。

答 令和2年6月に県と連携した「出前講座」を予定したが中止になった。



ハザードマップ

バリアフリー対策事業について

- 問 平成30年3月に町民提案型で「バリアフリー基本計画」が策定されたが、その後の取り組みの説明を。
- 答 NPO法人楽しいまちづくりの会に委託しており、バリアフリー基本構想推進協議会で協議している。

滝川水辺周辺地区整備事業について

- 問 財源の内訳説明を。
- 答 当初予算は40%国の補助であったが、追加補助が決定し100%の補助となった。

防災士資格取得支援事業について

- 問 受講者の状況はどうか。
- 答 20名が受講され、令和元年度は2名が資格を取得された。
- 問 現在防災士は何名か。また、目標人数は。
- 答 男性90名、女性24名の合計114名である。目標はないが各地区におられるのが望ましい。

「まきっ子塾」事業について

- 問 当初予算より約146万円減額の説明を。
- 答 25回開催予定が感染症対策のため2月以降開催されなかった。

学校規模適正化について

- 問 コロナ禍では少人数クラス編成が必要であり、クラス規模を考慮すべきと思うが。
- 答 国の方針を注視している。



上牧久渡古墳群の整備について

- 問 基本計画と基本設計が策定されたが今後の計画と事業費を伺う。
- 答 令和2年度で実施設計をおこない、令和3年度と4年度で整備工事をおこなう。工事費は約2億3千万円。

町民プール管理委託料について

- 問 委託料約539万円の内容説明を。
- 答 5人体制で、管理業務と清掃業務である。
- 問 今後、委託料の見直しを求める。
- 答 他町の動向を見ながら検討する。

第一体育館 LED 化工事について

- 問 当初予算約707万円の工事費が約460万円減額の説明を。
- 答 施工方法の見直しをおこなった。

国民健康保険特別会計

保険給付費について

- 問 保険給付費が前年度決算に比べ5.4%減の要因は。
- 答 被保険者数の減少と入院の割合が減少したため。

特定健康診査について

- 問 受診率が平成30年度34.71%に対し36.85%に伸びた要因は。
- 答 会社での検査や人間ドック受診者も含んでいる。人間ドック280名、脳ドック134名合計414名が受診された。

後期高齢者医療特別会計

後期高齢者医療広域連合納付金について

- 問 当初予算より増となった要因は。
- 答 被保険者数が156人増加し保険料が増加したため。

下水道事業特別会計

下水道事業について

- 問 公共下水道工事の箇所の説明を。
- 答 北上牧地区は、下水道工事は終わっていたが本管に接続できていなかった箇所、新町地区では、共同住宅が建設され工事が必要となった。

介護保険事業特別会計

保険給付費について

- 介護サービス等諸費は高齢化社会では年々増加するが、居宅介護と施設介護の増加割合の説明を。
- 居宅介護は微増、施設介護は大幅増である。

介護予防・生活支援サービス事業について

- 地域体操教室事業での委託先と会費の内容説明を。
- 委託先は「ときめき体操クラブ」と「ためとれ体操クラブ」で、「ときめき体操クラブ」が会費を集めている。



ときめき体操クラブ

包括的支援・任意事業について

- 家族介護支援事業の紙オムツ支給の内容説明を。
- 紙オムツは要介護3以上で2ヵ月に1回定量で支給し、33名が利用されている。

水道事業会計

利益剰余金について

- 令和元年度は約7千万円の黒字決算で利益剰余金は約9億円。コロナ禍の支援策として住民への利益剰余金の還元を。
- 今後、庁舎の耐震化や水道管の更新が必要と考えていない。

以上採決の結果、
全委員異議無く認定するものと決しました。

地方創生拠点整備交付金事業の報告

「上牧町まち・ひと・しごと再生モデル事業」として、下牧の空き家が整備されました。令和2年3月に名称を「ほほ笑みサロン片岡」と定めた、地域住民が活用できる多目的施設です。現在、新型コロナウイルス感染症で十分な活用はされていません。今後、多世代交流の場となることが期待されています。

- 場所・・・下牧2丁目11番4号
- 敷地面積・・・423.14㎡
- 延べ床面積・・・1階132㎡、2階71.5㎡
(1階のみ利用可)
- 総事業費・・・約2600万円(交付金の補助率50%)
- 用途・・・住民が活用できる施設
- 申込先・・・上牧町社会福祉協議会



ほほ笑みサロン片岡

第4回臨時議会(7/22)

職員の特殊勤務手当に関する条例の一部改正

感染症防疫作業に従事する職員の特殊勤務手当を支給できるように新たに規定するための改正

感染症防疫作業については、日額300円を支給。
新型コロナウイルス感染症限定の作業については、特例として日額3,000円又は4,000円を支給。

令和2年度一般会計補正予算(第5回)

新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金(第2次)を活用した事業に伴う補正予算

☆避難所感染防止対策事業について

- 問 感染症対策避難所ガイドラインの内容は。
- 答 今まであった避難所運営マニュアルに感染症対策を盛り込んで作成する。住民の皆さんや自主防災組織の皆さんに避難所運営の指針として活用してもらえればと思っている。
- 問 ガイドラインに基づく避難訓練の実施は。
- 答 7月28日と31日に、事務職職員対象に設営の説明会を実施する予定である。



避難訓練の様子…奈良テレビホームページより

☆生活困窮等に対する相談対応について

- 問 上牧町における自殺防止対策として、1人の犠牲者も出さないという強い決意で取り組んでいるが、相談があった場合は相談者の立場に立ちしっかりと対応をしていただきたいがどうか。
- 答 上牧町においては職員に対して、窓口対応したときに自殺の兆候に気づくことができるための研修として、8月下旬に自殺予防研修を予定している。また、自殺予防週間が9月にあるので、これに関しても9月号の広報等で、心の健康、全国の相談窓口についての掲載をする予定である。

☆小中学校学習保障強化事業について

- 問 学習教材を1人1万円分配布するが、活用方法を伺う。
- 答 教材リストから子どもが選び、個々に家庭学習に使ってもらう。
- 問 前回3000円分の図書カードを配布したがその上乘せ事業として図書カードとするべきではないか。
- 答 前は自由なものを選択してもらうという意味で図書カードとしたが、今回は学習の補助教材の購入という観点でこの形態にした。

☆補習等のための指導員等派遣事業について

- 問 学校の臨時休業中の学習を補うとされているが、指導員の配置はどうか。
- 答 小学校3校、中学校2校に各1人、計5人である。

☆小中学校感染防止対策事業について

- 問 各学校の消毒液等の備蓄や管理、使用状況についてはしっかり教育委員会で管理しているか。
- 答 学校についてはそれぞれの学校で管理しているので教育委員会では管理できていない。今後はしっかり管理していく。
- 問 消毒液などの設置場所や使用状況については各学校で統一しているか。
- 答 7月17日に各学校に通達を出し、統一をしている。

☆クーポン券発行事業について

- 問 クーポンを使用できる事業所を増やす対策と事業所のクーポンの換金のタイミングは。
- 答 広報やホームページだけでなく、一件でも多く登録してもらえるよう、職員で訪問もしていきたい。クーポンはできるだけ速やかに換金できるよう委託先と協議していきたい。



校内通信ネットワーク整備工事請負契約の締結

- 工事期間 契約の日から令和3年3月31日まで
- 工事金額 52,156,749円(税込)
- 契約の相手方 大阪市淀川区木川東3丁目2番12号
日新電設株式会社
代表取締役 竹田仁茂

以上採決の結果、全議員異議無く可決しました。

総務建設常任委員会報告

上牧町附属機関設置条例の一部改正

- 問** 学校適正化協議会を附属機関に追加する理由は。
- 答** 小・中学校の生徒の数が減少傾向にある為、適正な規模・配置等を協議し、望ましい教育の整備に取り組むため。

上牧町税条例の一部改正

- 問** 未婚のひとり親家庭に対する税制上の措置及び寡婦(寡夫)控除の見直しについて。
- 答** 離婚・死別であれば寡婦(夫)控除が適用されていたが、未婚のひとり親の場合は適用されなかった。また男性・女性のひとり親の寡婦(寡夫)控除の額が異なっていた為、改正ですべてのひとり親に対し同様の控除が適用される。
- 問** 軽量の葉巻たばこの課税の見直しについて。
- 答** リトルシガーと呼ばれる軽量の葉巻たばこと紙巻きたばことの間、大きな税率格差があった。国のたばこ税において、紙巻きたばこと同等の税負担となるよう、2段階で改正される事に伴い、地方税についても同様の見直しを、実施するものである。

滝川遊歩道整備工事(その2)請負契約の締結

- 問** 当初予算1億1,130万円、落札金額は9,036万3,900円で2,093万6,100円の差額の要因は。
- 答** 予算要望時には農繁期のことを考慮し、4工区での分割工事を想定していたが、発注時には予算の縮減と工期の短縮を考慮の上、地元住民と協議を行い、その結果一括発注が可能となり経費等の削減ができた。

令和2年度一般会計補正予算(第6回)

歳出

王寺周辺広域休日応急診療施設組合費について

- 問** 王寺周辺広域休日応急診療施設組合分担金の増額の理由は。
- 答** 休日診療所では、新型コロナウイルスやインフルエンザの流行に対する環境が十分でない環境整備として、発熱患者及び感染症患者用の出入口、受付、診察室、トイレを設置するための施設改良工事の分担金の増額である。

部活動指導員配置促進事業について

- 問** 教師の負担軽減の為、各部活動に指導員を配置しないのか。
- 答** 技術向上も大切だが、教師と生徒の信頼関係を高める事も必要であると考えている。今後必要であれば検討していく。

道路長寿命化事業について

- 問** 図書館前に横断歩道が新設されるが、歩道の幅を大きくするか、2000年会館前にもう一箇所設置できないか。
- 答** 警察との協議で幅を大きくするのは不可能である。2000年会館前は、時間帯によっては交通量が多く渋滞の恐れがあり大変難しい。
- 問** 付帯工事のスケジュールについて。また、安全確保のためポール等の安全柵の設置も必要ではないか。
- 答** 工期は、議決後早急に契約をする。また、安全確保のため安全柵の設置については、検討課題とする。

上牧中学校地下オイルタンク廃止工事について

- 問** 今後の空調機の残油処分はどうなるのか。
- 答** 空調設備が都市ガス使用・電気使用になり、重油を使わなくなったため廃油処分はいらなくなった。

上牧幼稚園防水改修工事について

- 問** 今回の改修工事に保険は適用されないか。
- 答** 町の公共施設は、町村建物災害共済に入っているが、老朽化や経年劣化には適用されない。

以上採決の結果、全委員異議無く可決するものと決しました。

委員会に付託しなかった議案

上牧町固定資産評価審査委員会委員の選任

川本 克己さん(滝川台) 再任

教育委員会委員の任命

土井 明由美さん(片岡台) 新任

新型コロナウイルス感染症の影響に伴う地方財政の急激な悪化に対し地方税財源の確保を求める意見書(案)

新型コロナウイルス感染症の影響に伴う地方財政の急激な悪化に対し、令和3年度地方財政対策及び地方税制改正を求めるもの。

以上の結果、全議員異議無く同意・可決しました。

文教厚生常任委員会報告



上牧町特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業の運営に関する基準を定める条例の一部改正

- 問 幼児教育・保育の無償化に関する条例改正だが、保護者の負担はどうなるのか。
- 答 年収360万円未満世帯の子どもの副食費を無償化する。

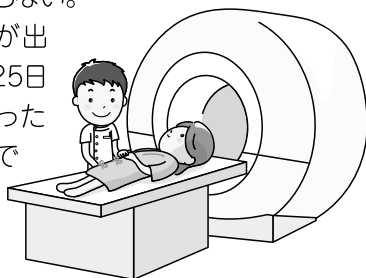
令和2年度介護保険特別会計補正予算(第2回)

- 問 かんまき元気教室のうち、訪問型のかんまき元気教室は予定通り実施されているのか。
- 答 訪問型についても、通所型のかんまき元気教室と同じ西大和リハビリテーション病院の理学療法士の先生が訪問するという事業なので、病院側より利用者宅に訪問すること自体が難しいという判断で減額となっている。
- 問 配食見守りサービス事業が減額されていないが、現在の状況はどうか。
- 答 配食サービスを委託している2業者については充分消毒などの対策をするよう促し、対策を講じながら予定通り実施してもらっている。

令和2年度国民健康保険特別会計補正予算(第2回)

- 問 コロナ禍での人間ドックや特定健診の受診状況はどうか。
- 答 受診結果の報告は数か月後であるため、受診状況は今のところわからない。

緊急事態宣言が出た4月1日から5月25日の間に75歳になった方は、9月30日まで国民健康保険制度で人間ドックが受けられる。



管理備品(情報端末機器)購入契約の締結

- 問 今回の購入は県での共同購入となっている。各端末機種の設定費用も予算化されているがその設定の計画は。
- 答 購入計画が可決されれば10月末までに機器が県に納入される。設定については入札で業者を選定し、令和3年2月末までに各学校に配る予定でいる。
- 問 具体的に授業で使用できるのはいつからか。
- 答 令和3年度より授業で使えるよう整備を予定している。
- 問 上牧町としてこの情報端末機器を使用し、どのような授業展開をしていくのか。
- 答 端末機種を利用しながら、一斉学習、個別学習に活用しながらしていきたい。
- 問 今年の冬に予想される新型コロナウイルス感染症の第3波やインフルエンザの流行等により休校が生じ、オンライン授業になる可能性もある。前倒しはかなり難しいことは承知しているが、せっかく整備された情報端末機器の使用が今年度中にできるよう検討だけでもして頂けないか。
- 答 現在教育委員会では、オンライン授業をいかにスムーズにできるか検討している。その中で保護者対象に実施したアンケート結果もふまえて検討していきたい。



精神障がい者の交通運賃割引制度の適用を求める意見書(案)

- 問 身体・知的・精神障がい者のうち、なぜ精神障がい者が割引制度の適用から除外されているのか。
- 答 障がい者の位置づけで因習的に身体・知的・精神障がい者に分けられているが、以前から各団体から指摘され続けた。そのため、2016年に衆参両議院でも、精神障がい者も含めるべきとの議決があり、全国的に精神障がい者も含めるべきだとの運動が広まった。

以上採決の結果、
全委員異議無く可決するものと決しました。

令和2年 第4回臨時会の議決結果

(令和2年7月22日)

○賛成 ●反対 -除斥 ×棄権 空白は欠席

議案名	議決結果	遠山健太郎	東初子	上村哲也	牧浦秀俊	竹之内剛	吉中隆昭	富木つや子	康村昌史	木内利雄	石丸典子	東充洋	服部公英
職員の特殊勤務手当に関する条例の一部を改正する条例について	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
令和2年度上牧町一般会計補正予算(第5回)について	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
校内通信ネットワーク整備工事請負契約の締結について	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	

令和2年9月 定例会の議決結果

(令和2年9月4日~9月23日)

○賛成 ●反対 -除斥 ×棄権 空白は欠席

議案名	議決結果	遠山健太郎	東初子	上村哲也	牧浦秀俊	竹之内剛	吉中隆昭	富木つや子	康村昌史	木内利雄	石丸典子	東充洋	服部公英
令和元年度上牧町一般会計歳入歳出決算認定について	原案認定	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議長は採決に加わりません
令和元年度上牧町国民健康保険特別会計歳入歳出決算認定について	原案認定	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
令和元年度上牧町後期高齢者医療特別会計歳入歳出決算認定について	原案認定	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
令和元年度上牧町住宅新築資金等貸付事業特別会計歳入歳出決算認定について	原案認定	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
令和元年度上牧町下水道事業特別会計歳入歳出決算認定について	原案認定	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
令和元年度上牧町介護保険特別会計歳入歳出決算認定について	原案認定	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
令和元年度上牧町水道事業会計決算認定について	原案認定	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
上牧町議会議員及び上牧町長の選挙における選挙運動の公費負担に関する条例の制定について	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
上牧町附属機関設置条例の一部を改正する条例について	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
上牧町税条例の一部を改正する条例について	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
上牧町手数料徴収条例の一部を改正する条例について	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
上牧町国民健康保険税条例の一部を改正する条例について	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
上牧町後期高齢者医療に関する条例の一部を改正する条例について	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
上牧町特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業の運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例について	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
上牧町介護保険条例の一部を改正する条例について	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
令和2年度上牧町国民健康保険特別会計補正予算(第2回)について	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
令和2年度上牧町後期高齢者医療特別会計補正予算(第1回)について	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
令和2年度上牧町介護保険特別会計補正予算(第2回)について	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
令和2年度上牧町住宅新築資金等貸付事業特別会計補正予算(第1回)について	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
令和2年度上牧町下水道事業特別会計補正予算(第1回)について	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
令和2年度上牧町水道事業会計補正予算(第2回)について	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
滝川遊歩道整備工事(その2)請負契約の締結について	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
管理備品(情報端末機器)購入契約の締結について	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
上牧町固定資産評価審査委員会委員の選任について	原案同意	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
教育委員会委員の任命について	原案同意	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
令和2年度上牧町一般会計補正予算(第6回)について	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
精神障がい者の交通運賃割引制度の適用を求める意見書(案)	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
新型コロナウイルス感染症の影響に伴う地方財政の急激な悪化に対し地方税財源の確保を求める意見書(案)	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	

あなたの声を町政に！

一般質問一覧

上牧町の行政事務全般について、各議員が町側に考えを聞くのが一般質問です。

各議員は政策提言も含めて質問をすることができ、上牧町では1人60分の制限時間内であれば、質問の回数に制限はありません。

議会日よりでは、一般質問原稿について、それぞれ質問をした各議員自らが要約し、編集したものをそのまま掲載しています。そのため記事により一部表現が異なる場合がありますがご了承ください。

遠山健太郎	1.今中町政の成果と課題について
牧浦 秀俊	1.新型コロナウイルスにおける本町の財政状況と対応について 2.新型コロナウイルス感染症対策について 3.防災について
上村 哲也	1.上牧町で行われている各種行事・イベントについて
石丸 典子	1.公共施設の共同利用の検討に関して 2.ひとり親家庭支援について 3.骨密度測定について
竹之内 剛	1.本町主催の行事及びイベントについて
康村 昌史	1.上牧町表彰規則について 2.町内の有害鳥獣被害について 3.上牧町公共施設等総合管理計画について
あずま初子	1.安全・安心のまちづくりについて
富木つや子	1.災害時における平時の備え 2.高額療養費の支給申請の負担軽減
木内 利雄	1.不達件数とその後の対応措置について 2.学校教育関係について
ひがし充洋	1.新型コロナウイルス感染症対策について 2.バリアフリーの促進について 3.防災について

議会日誌

7月

- 1日 広報委員会
- 7日 広報委員会
ごみ処理問題特別委員会
議員懇談会
- 15日 議員懇談会
- 20日 議会運営委員会
- 22日 第4回臨時会



8月

- 19日 議員懇談会



9月

- 2日 議会運営委員会
- 4日 第3回定例会(初日)
広報委員会
- 7日 文教厚生委員会
- 8日 議会運営委員会
第3回定例会(2日目)その1
第3回定例会(2日目)その2
総務建設委員会
- 10日 決算特別委員会
- 11日 決算特別委員会
- 16日 一般質問(5名)
- 17日 一般質問(5名)
- 23日 第3回定例会(最終日)



今中町政3期12年の先にあるものとは？



遠山 健太郎

今中町長、4期目へ挑戦

問 今中富夫町長は、とにかく前に出て諸課題を克服してきた「ホップ」の1期目、飛ぶだけでなく前に進んできた「ステップ」の2期目、そして今までの力を利用しさらなる大ジャンプをしてきた「ジャンプ」の3期目を終え、来年3月に3期12年の任期満了を迎えます。そして、その任期満了に伴い来年2月に、町長選挙が予定されています。その3期12年の「ホップステップジャンプ」の先になにかがあるのか、上牧住民になにを見せてくれるのか、ぜひ今思う所信をお聞かせいただきたい。そしてもし、その先を今中町長が我々に見せてくれると約束してくれるのであれば、何か一つ、これから実現していきたいことがあればその想いを教えて頂きたいと思いますが、いかがでしょうか。

答 まず、来年予定されている町長選挙に是非立候補したいと考えています。ホップステップジャンプの次に「ハイジャンプをしたい」という姿勢で臨んでいきたいと思っています。具体的には、子供たちのためにしっかり教育に取り組む必要があることを考えると、まず学校適正化に向けて準備期間を設けながら実施に向けて取り組んでいきたいと考えています。

問 コロナ禍における災害時の、密を避けた指定避難所の収容人数は確認しているのか。

答 感染症対策として、2mの間隔をあけテントや、段ボールベッドを設置するので、およそ3分の1の収容と確認している。

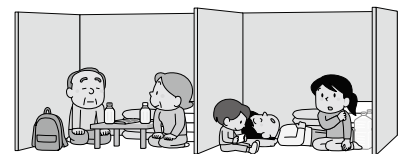
小中学校(5か所)は、今まで1施設500人感染症対策後は1施設168人。

町民体育館(2か所)は、今まで1施設250人感染症対策後は1施設72人、それ以外は小中学校空き教室、公民館も使う。

問 コロナ禍での自主防災組織についての役割が重要になるが、どう考えるか。

答 当町でも、地域住民と一緒に訓練を予定していたが、コロナ禍においては密になるため、職員により、まず感染症防止対策に配慮した避難所開設訓練を実施した。今回の訓練で学んだことを取り入れ避難所運営マニュアルの概要版のようなものを全戸配布する。

町としては、令和3年度に町内を3地域に分け、このガイドラインにそった避難所開設及び運営訓練を自治会並びに自主防衛組織とご一緒に訓練を実施したいと考える。



コロナ禍での防災について

避難所は？
自主防災組織の
活用は？



牧浦 秀俊

公共施設の 広域利用について



町民への説明と
意見聴取を

石丸 典子

問 今年度、3市(大和高田・香芝・葛城)と北葛城郡4町(上牧・王寺・河合・広陵)で、体育館と文化施設の共同利用等について検討が行われます。事業の目的と検討内容を伺います。

答 奈良県の主導で、平成30年度に議論が始まっています。事業の目的は、「現在の施設を将来にわたって維持できるか」ということと、「住民の利便性を図る」ために広域での利用を検討します。

検討内容は、現状の調査・共同利用の課題・公共交通の課題・集約化などです。10月中旬から、施設利用者へのアンケートを予定しています。

問 上牧町においては、2つの体育館は常に利用者でいっぱい、新規の人は使えない状態です。遠くの葛城市まで行くのは困難です。上牧町のメリットはどうですか。

答 体育館では、料金設定が自治体ごとで違うので議論になると思います。文化センターは、他市町から使用料が入ることと、歳出の物件費も考慮しなければなりません。町では、今年度「ペガサスホール運営検討委員会」を立ち上げているので、意見を参考にしていきます。

問 今後、検討状況を議員に説明して下さい。

答 進捗状況を説明します。

問 コロナ収束後、大型イベントなどを増やす考えは検討されているか。

答 町内外の人が集う効果は、経済的効果や認知度の向上、地域への愛着等、非常に大事である。今後、滝川遊歩道・芝桜整備・片岡城跡整備・史跡久渡古墳群等、完成する事業に関係各所と連携を取りながら検討していく。

問 他町の方や上牧から離れた人たちが帰って来なくなるような活気溢れる町にするには、一大イベントが必要で、その為には今以上に、商工会や自治会・各種団体と連携をとり動き始めるべきでは。

答 様々な部分で、各部署と連携をとっているがさらに商工会や関係団体と連携協力を進めながら地域の活性化に取り組みたい。

問 町長は、本町を活性する為に商工会に助成金を出す考えは、あるのか。

答 イベント等で幅広い年齢層に喜んでもらう為には、商工会等の協力が必要である為、しっかりと計画書を提出すれば、大いに検討する。



コロナに負けるな!! 元気な町へ!

誰もが行きたくなる
活気ある上牧に!



上村 哲也

町主催の行事、イベントの改革について



竹之内 剛

皆が楽しく参加できる町民体育祭を!

問 コロナで中止になっているイベント等の開催方針は。

答 感染症の状況によるが住民サービスを低下させないように開催していく方針。

問 町民体育祭の開催についてについてはどうか。

答 新型コロナウイルスが疾病として問題となる限りは、従来通りの開催は難しいと考えている。

問 体育祭の開催時期等、住民の問題点についての意見や密を避ける対策の検討はどうか。

答 開催時期は事務局レベルで協議中。学校行事や農業の収穫時期等考慮し検討したい。また、密を避ける対策の必要性も認識している。

問 競技の参加人数の確保等、各自治会の負担軽減に関する対策はどうか。

答 協議内容や参加者の幅等検討していきたい。

問 子どもの参加増やスポーツへの関心を育むために、スポーツ団体が参加できる工夫やスポーツ分野で活躍している町在住、町出身者をリサーチして表彰する等検討してはどうか。

答 体育に関する他の独自事業を含め、住民がスポーツに親しめるよう検討していきたい。



問 有害鳥獣であるイノシシ・イノブタによる最近の被害状況はどうか。

答 下牧、五軒屋、金富・梅ヶ丘地区に出没しており、田畑等の農地に被害を及ぼしている。被害額については不明だが、農地被害については、58筆・約3万平方メートルに達している。現在、猟友会と被害状況の確認を行っている。

問 令和2年度当初予算に計上された有害鳥獣防除事業費30万円の内容説明を求める。

答 イノシシ・イノブタの捕獲に従事する猟友会への謝礼、罾や檻の購入費、防護柵の杭代である。また、農作物に被害のあった方への補助金として、1人あたり上限2万円で防護柵購入費用の1/2を補助する。

問 イノシシ・イノブタの田畑への侵入を防ぐ柵は確かに有効であるが、根本的な解決にはならない。捕獲用の罾・罾をもっと設置すべきである。今後の対処方針は。

答 現在、両開きの罾の新規設置をおこない、足罾もすでに設置している。今後は、猟友会及び罾免許を取得された下牧水利組合の方々と共にイノシシ・イノブタの被害を防ぐ又は最小限に抑えるため、捕獲及び見回り、啓発活動等の取り組みをおこなう。

町内の有害鳥獣被害について



康村 昌史

イノシシ・イノブタが田畑を荒らす

「特殊詐欺防止の対策」について



あずま 初子

特殊詐欺は他人事ではありません！

問 近年、奈良県内においても、高齢者を狙った特殊詐欺の被害件数は年々増加しており、人口あたりの被害率は、全国比ワースト10に入るなど深刻です。被害のうち75%は固定電話にかかってきた電話が発端となっているようです。固定電話に迷惑電話防止機器等を設置することで、無用な電話に出る必要がなくなり、被害を防止する効果が期待できることから、高齢者を対象に購入額の半額等を補助する制度を新設する自治体が県内でも増えております。補助制度新設について考えをお伺いします。

答 迷惑電話防止機器等を購入した高齢者への助成制度につきましては、もう少し研究をさせていただきながら検討をしていきたいと考えております。

問 急増する特殊詐欺被害を防止するための防止グッズ等、具体的な取り組みをお伺いします。

答 西和警察も防止グッズ等に取り組む考えもあるようですので、西和警察と協議を進めながら考えていきたいと思っております。



問 高額療養費制度は、同じ月内に医療機関や薬局の窓口で支払った自己負担額が所得区分の上限額を超えた場合に、その超えた金額を支給する制度です。平成29年3月に国民健康保険法施行規則の一部改正により、70歳から74歳までの被保険者の高額療養費の支給申請については、高齢者の負担軽減の観点から市町村の判断により手続きを簡素化することが可能となりました。

コロナ禍における「新しい生活様式」としても、高齢者の負担軽減のためにも、窓口での手続きの簡素化による、高額療養費の自動振り込みを実施するお考えは。

答 高額療養費給付方法としては、該当者にその都度、支給申請の勧奨通知を送付し、保険年金課の窓口で申請を受付けた後に支給をしている。高額療養費の自動振り込みの実施については、コロナ禍における「新しい生活様式」を考慮し、実施に向けた検討が必要である。事務処理上のデメリットやシステム改修などの検討を重ね、令和3年度からの実施に向けての取り組みを考えている。

高額療養費の支給申請の負担軽減について



富木 つや子

高齢者の高額療養費の自動振り込み

エッ! 37.0℃ …ですか



木内 利雄

学校給食施設を
視察しました

問 学校給食施設に関して、給食調理員の健康管理、熱中症対策として空調設備は必然と考える立場から、町当局の見解を伺う。

2009年(平成21年)3月31日に文部科学省告示第64号として発表された学校給食衛生管理基準(2009年4月1日施行)の一部を紹介する。『調理場は、換気を行い、温度は25℃以下、湿度は80%以下に保つように努めること』と明記されている。しかし、上牧町立学校の調理場環境は厳しいものがある。一例として上牧第三小学校の本年8月24日、25日、26日の調理場の室温(調理中)はそれぞれ34.9℃、33.2℃、37.0℃と記録されている。

児童生徒らの「食育」という大事な仕事にたずさわっている給食調理員皆さんの職場環境が、このような劣悪なものでよいのか、早急な改善を求める。

答 食の安全にもつながることと認識している。給食調理員皆さんの健康は児童生徒たちの美味しい給食提供へもつながると思っている。よって、抜本的な改善が必要と考える。調理場の室温が高いという現状を放置しておくことは出来ない。(改善に)しっかりと取り組む。

問 9月1日は防災の日でした。地域防災についての取り組みや内閣府男女共同参画局が男女共同参画の視点からの防災・復興ガイドラインが公表されました。上牧町のガイドラインに沿った取り組みについて説明を求めます。

答 9月1日に上牧町は、職員による感染防止対策による避難所設営の訓練を実施しました。訓練では、新型コロナウイルス濃厚接触者が含まれている設定も含め対応訓練を行いました。また、ガイドラインは災害対応力を強化し、女性の視点等を盛り込み公表されましたので、上牧町はガイドラインの見直しを早急に臨時交付金を使って行う予定です。

問 コロナ禍で災害が起こった場合、車中やテントでの避難者が増大するのではと想定されます。そのような状況と考えた場合トイレの設置が重要な課題になるのではないのでしょうか。そして、男女別々のトイレが必要となります。その対策について説明を求めます。

答 今後、災害が起こった場合、トイレ設置が課題となります。ガイドラインの見直し時に対応できるガイドラインを作成してまいります。

地域防災の取り組みについて



ひがし 充洋

安心・安全な避難所を
実現しよう

第10回議会報告 みなさんと語り合う座談会

**YouTubeで
動画配信をします!!**

◆動画配信予定日時

令和2年11月24日(火)

午前10時～

※都合により配信日時が変更となる場合があります。
変更となる場合はホームページでお知らせします。

◆事前質問の受付について

町民の皆さんからのご質問・ご意見をお伺いします!

- ・ご質問受付箱(役場1階ロビー、片岡台出張所、2000 年会館)
- ・FAX 0745-76-1003 ・メール gikai@town.kanmaki.lg.jp
- ・町議会議員 でも受け付けております!

※締切: 11月10日(火) 必着。

第2回 ごみ処理問題特別委員会

新ごみ処理施設の完成は令和7年度に

問 山辺・県北西部広域環境衛生組合(上牧町を含む10市町村)で建設する施設の進捗状況は。

答 「廃棄物処理施設」は、落札事業者が5月に入札参加停止になった。また、「リサイクル施設」においては、河岸浸水の影響が考えられるため計画を見直される。それぞれ、改めて入札公告が行われ、令和3年7月～9月に業者が決まる見込みである。このため、新施設の稼働は予定より2年遅れて令和7年度になる。

不燃ごみ・資源ごみ中継施設建設は令和3年度に

問 不燃ごみ・資源ごみ中継施設の進捗状況は。

答 令和元年度からの繰越事業である設計業務は12月完了の予定で、施設建設は令和3年度になる。

**次回の定例会は
12月4日開催予定**

- ・第4回上牧町議会定例会
令和2年12月4日(金)
午前10時から
- ・議会運営委員会
令和2年12月2日(水)
午前10時から

編 集 後 記

お問い合わせ ☎ 0745-76-1001
fax 0745-76-1003

▼新型コロナの第2波がピークアウトし、GO TOトラベルで県外交流が促進されるなど社会活動を回復する施策が講じられています▼一方では、冬期に向けて新型コロナの第3波などへの懸念があり予断を許さない状況です▼そのような中、来年度オリンピック開催の方向に向けて聖火リレーの日程が決まりました▼今後町内の感染拡大を防止して社会活動が回復できるよう議員一同努めていきます。

広報委員会
委員長 竹之内 剛
副委員長 上村 哲也
委員 遠山健太郎
委員 あずま初子
委員 牧浦 秀俊
委員 康村 昌史
委員 石丸 典子